

●都市エリア型(発展)(平成21年～23年度)

岐阜県南部エリア

モノづくり技術とITを活用した 高度医療機器の開発

URL: <http://www.gikenzai.or.jp/ikou/index.html>
参画機関 (太字は核となる研究機関)

 産…フェザー安全剃刀、
東海メディカルプロダクツ、
タック ほか
学…**岐阜大学**、豊田工業大学、
朝日大学、三重大学
官…産業技術総合研究所、
岐阜県工業技術研究所 ほか

本事業のねらい

岐阜県南部エリアは、輸送用機器、電気機器、精密機器の部材製造業が数多く立地し、モノづくり技術やITが発展しています。また、岐阜大学を中心に大学・研究機関で蓄積された、高度知識情報処理技術、表面処理技術、生体信号計測技術など優れた技術シーズを活用して地域企業ニーズに即した高度医療機器を開発し、技術シーズの医療分野への展開とさらなる集積を図るとともに、部材提供型産業から最終製品製造販売型産業への発展を目指しています。

事業成果

個別化医療支援システムの開発



① 健康管理システム(健康リスク予測)



② Web健診予約サービス(デモ画面)

【研究成果(技術)】

モノづくり技術とITを活用して、予防・治療・リハビリを支援し健康生活の実現を支援する高度医療機器の研究開発を進めました。この取組による成果として、予防の分野で過去の検診データから将来の健康リスク予測と健康維持を支援するシステムを開発し製品化を実現しました。また、他の研究開発テーマからの派生効果として、ギター演奏支援自助具(指一本で簡単にコードを押さえることのできる器具)などが製品化されています。

【代表的な具体成果事例】

個人毎に過去の検診データから将来の健康リスク(肥満、高血圧症、糖尿病等)を予測し、健康を維持するためのセルフケア行動を支援する「個別化医療支援システム」を開発し、企業向け健康管理システムのオプションパッケージとして製品化しました。このシステムを導入した企業では、健康増進・疾病予防プログラムを推進する上で、社員個々の健康リスクの分析・把握に活用されています。今後の市場拡大に対しては、現行システムの改善や健康増進サービス(Web健診予約サービスなど)と一体化した新たなシステムの開発などが検討されています。

製品化実績等

- ・タック株式会社 タック総合健診システム(既存)
年商：12億円、マーケットシェア：15%
- ・株式会社京都科学 歯科用頭部ファントム
- ・株式会社ルミナスジャパン ギター演奏支援自助具

今後の市場規模(見込み)等

- タック株式会社
- 健診Webサービス(新規)：3億円(年商)
- マーケットシェア：10%目標